

平成23年11月8日

上場取引所 東 大 名

上場会社名 清水建設株式会社

コード番号 1803 URL <http://www.shimz.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 宮本 洋一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 渡辺 英人

四半期報告書提出予定日 平成23年11月9日

配当支払開始予定日

TEL 03-5441-1111

平成23年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
24年3月期第2四半期	560,471	2.8	10,163	17.1	9,130	29.5	4,531	156.6
23年3月期第2四半期	544,953	△23.1	8,678	69.5	7,051	26.6	1,766	△13.8

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △69百万円 (—％) 23年3月期第2四半期 △13,966百万円 (—％)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	5.77	5.75
23年3月期第2四半期	2.25	2.24

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
24年3月期第2四半期	1,330,370	293,637	21.9
23年3月期	1,423,613	296,461	20.6

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 290,759百万円 23年3月期 293,476百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
24年3月期	—	3.50	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	1,330,000	2.0	25,000	23.9	22,000	16.9	11,000	1.4	14.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年3月期2Q	788,514,613 株	23年3月期	788,514,613 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	3,800,121 株	23年3月期	3,793,427 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期2Q	784,717,986 株	23年3月期2Q	784,588,694 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施中です。なお、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー報告書は平成23年11月9日に受領する予定です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在入手可能な情報を勘案して作成しています。このため、今後の経済情勢の変化等によって、実際の業績は異なることがあります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2

2. サマリー情報（その他）に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
-------------------------------	---

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当上半期の日本経済は、東日本大震災の影響により、年度初めに生産・輸出が大きく減少しましたが、サプライチェーンの復旧及び復興需要の顕在化の兆しが見られ、依然として水準は低いものの、徐々に回復の兆候が表れ始めました。

建設業界においては、震災の影響により、新規設備投資が中止・先送りとなるものも出ましたが、復旧・復興工事の出件が少しずつ始まるなど、業界全体の受注高は、大幅に減少した昨年からの反動もあり前年同期を上回る水準で推移しました。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期に比べ2.8%増加し5,604億円となりました。このうち、当社グループの建設事業の完成工事高は、前年同期に比べ1.8%増加し5,080億円となりました。

利益については、工事採算の低下に伴い完成工事総利益が減少したものの、当社の大型投資開発プロジェクトの売上計上に伴う開発事業等総利益の増加などにより、経常利益は前年同期に比べ29.5%増加し91億円となりました。また、四半期純利益は前年同期に比べ156.6%増加し45億円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産の部は、有価証券（譲渡性預金）や受取手形・完成工事未収入金等などの減少により、前連結会計年度末に比べ932億円減少し1兆3,303億円となりました。

負債の部は、支払手形・工事未払金等などの減少により、前連結会計年度末に比べ904億円減少し1兆367億円となりました。

なお、連結有利子負債の残高は3,885億円となり、前連結会計年度末に比べ49億円の減少となりました。

純資産の部は、その他有価証券評価差額金などの減少により、前連結会計年度末に比べ28億円減少し2,936億円となりました。また、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.3ポイント増加し21.9%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

下半期の日本経済は、東日本大震災の影響により減少した在庫の復元や、毀損したインフラの復旧等で、景気回復の動きが表れるものの、電力供給の制約、欧米経済の減速や円高等の影響により、総じて厳しい情勢が続くものと思われます。

建設業界においても、補正予算の執行によるインフラ復旧工事、民間の復興需要等が予測されるものの、新規設備投資の中止・先送り、企業の海外移転の加速、海外資本の日本離れ等が押下げ要因となり、先行きの見通しが困難な状況が続くものと思われます。

このような状況のもと、通期の業績予想については、現時点では概ね当初の見通しの範囲内で推移していることから、平成23年5月13日に公表しました業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

3. 四半期連結財務諸表等
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	136,251	118,583
受取手形・完成工事未収入金等	369,349	338,119
有価証券	110,000	67,000
未成工事支出金	134,780	138,610
たな卸不動産	63,530	61,838
P F I 事業等たな卸資産	47,983	48,372
その他	107,375	97,155
貸倒引当金	△4,952	△1,449
流動資産合計	964,318	868,231
固定資産		
有形固定資産		
土地	133,509	139,653
その他（純額）	81,932	83,890
有形固定資産合計	215,441	223,543
無形固定資産	4,021	3,846
投資その他の資産		
投資有価証券	209,544	202,179
その他	37,250	39,014
貸倒引当金	△6,963	△6,444
投資その他の資産合計	239,832	234,749
固定資産合計	459,295	462,139
資産合計	1,423,613	1,330,370
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	363,856	293,497
短期借入金	161,035	165,309
1年内返済予定のプロジェクトファイナンス借入金	3,106	5,866
未成工事受入金	156,900	150,955
完成工事補償引当金	2,535	2,542
工事損失引当金	21,065	19,279
その他	81,353	78,054
流動負債合計	789,853	715,503
固定負債		
社債	70,000	70,000
長期借入金	127,718	113,404
プロジェクトファイナンス借入金	31,643	33,978
退職給付引当金	54,985	55,161
関連事業損失引当金	2,643	2,436
その他	50,307	46,247
固定負債合計	337,298	321,228
負債合計	1,127,151	1,036,732

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成23年 9 月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	74,365	74,365
資本剰余金	43,143	43,143
利益剰余金	134,887	136,667
自己株式	△1,483	△1,485
株主資本合計	250,912	252,690
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,677	22,357
繰延ヘッジ損益	△69	△94
土地再評価差額金	20,291	20,291
為替換算調整勘定	△4,335	△4,485
その他の包括利益累計額合計	42,564	38,068
少数株主持分	2,985	2,878
純資産合計	296,461	293,637
負債純資産合計	1,423,613	1,330,370

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高		
完成工事高	498,874	508,046
開発事業等売上高	46,079	52,425
売上高合計	544,953	560,471
売上原価		
完成工事原価	461,909	474,061
開発事業等売上原価	42,062	44,141
売上原価合計	503,971	518,203
売上総利益		
完成工事総利益	36,965	33,984
開発事業等総利益	4,016	8,283
売上総利益合計	40,981	42,268
販売費及び一般管理費	32,303	32,104
営業利益	8,678	10,163
営業外収益		
受取利息	339	413
受取配当金	1,847	1,936
その他	1,809	1,421
営業外収益合計	3,995	3,771
営業外費用		
支払利息	2,481	2,278
その他	3,141	2,526
営業外費用合計	5,622	4,804
経常利益	7,051	9,130
特別利益		
固定資産売却益	35	2,126
株式受贈益	948	—
特別利益合計	984	2,126
特別損失		
固定資産売却損	31	3
投資有価証券評価損	548	1,472
減損損失	1,578	—
特別損失合計	2,159	1,475
税金等調整前四半期純利益	5,877	9,781
法人税等	4,471	5,327
少数株主損益調整前四半期純利益	1,405	4,453
少数株主損失 (△)	△360	△77
四半期純利益	1,766	4,531

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,405	4,453
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,003	△4,314
繰延ヘッジ損益	2	△26
為替換算調整勘定	△344	△172
持分法適用会社に対する持分相当額	△26	△9
その他の包括利益合計	△15,371	△4,523
四半期包括利益	△13,966	△69
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△13,566	35
少数株主に係る四半期包括利益	△400	△104

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,877	9,781
減価償却費	5,015	4,589
減損損失	1,578	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△73	△4,016
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△3,094	△1,786
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△74	176
固定資産売却損益 (△は益)	25	△1,051
投資有価証券評価損益 (△は益)	548	1,472
投資有価証券売却損益 (△は益)	△29	△1,071
受取利息及び受取配当金	△2,186	△2,349
支払利息	2,481	2,278
売上債権の増減額 (△は増加)	90,216	23,559
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	7,480	△3,830
たな卸不動産の増減額 (△は増加)	△3,477	△7,731
P F I 事業等たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,298	△388
仕入債務の増減額 (△は減少)	△63,368	△69,389
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	7,130	△5,930
その他	△18,303	18,009
小計	26,447	△37,679
利息及び配当金の受取額	2,366	2,521
利息の支払額	△2,862	△2,290
法人税等の支払額	△6,317	△6,051
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,633	△43,499
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,702	△9,464
有形固定資産の売却による収入	41	1,858
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△3,729	△2,487
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	248	1,656
その他	151	514
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,990	△7,921
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	10,578	5,580
長期借入れによる収入	13,900	1,024
長期借入金の返済による支出	△37,499	△16,592
プロジェクトファイナンス借入れによる収入	6,239	7,202
プロジェクトファイナンス借入金の返済による支出	△1,590	△2,107
社債の償還による支出	△60,000	—
配当金の支払額	△2,751	△2,751
その他	△174	△142
財務活動によるキャッシュ・フロー	△71,298	△7,786
現金及び現金同等物に係る換算差額	△715	△1,458
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△61,372	△60,667
現金及び現金同等物の期首残高	218,659	246,251
現金及び現金同等物の四半期末残高	157,286	185,583

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	当社建設	当社投資開発	その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	四半期連結損益 計算書計上額
売上高						
外部顧客への売上高	458,042	8,719	78,192	544,953	—	544,953
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,105	68	67,463	78,637	△78,637	—
計	469,148	8,787	145,655	623,591	△78,637	544,953
セグメント利益(注1)	9,213	1,561	1,239	12,015	△3,337	8,678

(注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社が営んでいるエンジニアリング事業や子会社が営んでいる各種事業を含んでいます。

3 セグメント利益の調整額△3,337百万円は、セグメント間取引消去等です。

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	当社建設	当社投資開発	その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	四半期連結損益 計算書計上額
売上高						
外部顧客への売上高	466,921	16,024	77,525	560,471	—	560,471
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,986	68	67,660	74,715	△74,715	—
計	473,907	16,093	145,186	635,187	△74,715	560,471
セグメント利益(注1)	7,582	4,952	2,327	14,862	△4,698	10,163

(注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社が営んでいるエンジニアリング事業や子会社が営んでいる各種事業を含んでいます。

3 セグメント利益の調整額△4,698百万円は、セグメント間取引消去等です。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。